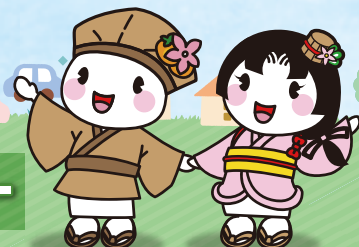




誰もが  
働きやすい  
社会を  
目指して

# 超短時間雇用 してみませんか？

大垣市超短時間ワーク応援センター



# 超短時間雇用とは？



東京大学先端科学技術研究センターの近藤武夫教授が提唱する、人手が不足している企業と短時間で働きたい求職者（超短時間ワーカー）をマッチングし、両者にとってメリットのある雇用を創出する取り組みです。

## 職務定義は“業務改善”の第一歩

超短時間雇用では職務定義を大切にしています。

ポイント

### 1 職務定義を丁寧に行う

超短時間雇用を進めるうえでは、必ず職務定義（業務分析）の時間を確保させてください。これまでの研究で、職務定義を丁寧に時間をかけたケースほど、マッチングの成功率が上がるのがわかっています。一方で、職務定義が不十分なまま進めると、仕事内容や期待値のズレが生じ、ミスマッチや現場の負担を増やす原因につながります。

### 2 社内の業務を見直す

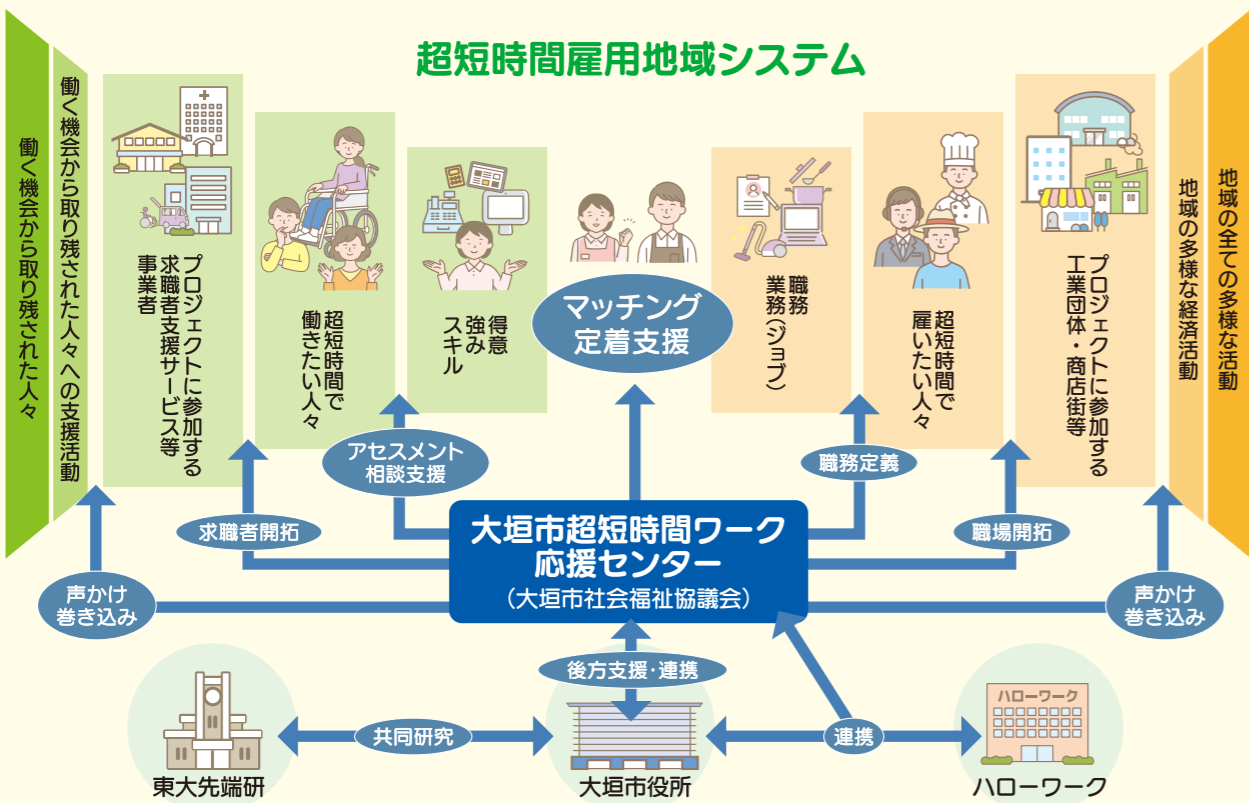
超短時間雇用では、社内での非効率な業務や特定の職員に集中している業務を整理することから始めます。そうすることで、雇用主や従業員が本来するべき業務（本務）以外の仕事を超短時間雇用のワーカーに任せることができ、本務に集中することで、残業時間の削減や業務効率の向上が期待できるほか、新たな企画に取り組む余裕が生まれます。

### 3 誰もが社会に参加できる

超短時間雇用をとおして、ワーカーが能力を最大限発揮することで「働きがい」を感じ、業務を整理することで従業員への負担を減らして「働きやすい」職場をつくることができます。そして、さまざまな状況にある人が社会に参加できる仕組みづくりを目指しています。



## 超短時間雇用地域システム



# 導入事例



## 河合寿司様

### 会社の困りごと

各店舗からさまざまな形で売上伝票が届く。他の業務に追われて伝票整理が後回しになっていた。

業務内容 売上伝票の整理

勤務時間 週3日、1日3時間



## 西濃運輸様

### 会社の困りごと

毎朝、全国の営業所からメール便が届くが、専従の職員だけでは人手が不足し、他部署の職員が交代で応援に入り、対応していた。

業務内容 社内メール便の仕分け、運搬

勤務時間 週2日、1日2時間



## 餅惣様

### 会社の困りごと

- ①水まんじゅうの時期は繁忙期で接客に追われて器を洗うのが後回しになっていた。
- ②十万石祭りの紅白餅を製造しているが、決められた時刻までに紅白餅を納品する必要があり、その日だけ人手が不足していた。

業務内容

- ①水まんじゅうの器洗浄
- ②十万石祭りの紅白餅製造

勤務時間

- ①週2日、1日1時間（9月のみ）
- ②10月11日、12日（2日間）



